

「仕方ない」フランス語ではどう言う？



今回ご紹介するのは、「仕方ない」や「どうしようもない」を意味するフレーズ。いかにも日本語らしい「仕方ない」、これをフランス語ではどのように言うのでしょうか？今回も然り、一語一句を訳さず、状況をイメージしてみてください。

諦めないフランス人



正解は・・・ **On n'y peut rien.**

わあ、なんて短いフレーズ！「y」は中性代名詞と呼ばれるもので、発音は「イ」。前置詞「à」と名詞の組み合わせに取って代わります。名詞のところに「場所」が入ると、「そこへ、そこで」。ちなみに「ne...rien」は「何も...無い」ですよね？これらを踏まえて上の文を直訳すると、

「そこでできることは何も無い = 仕方がない、どうしようもない」、となるわけです。

あまり頻繁に使いたくはないフレーズですが、「仕方がない」という機会、実はけっこうありますよね。そんなときに使えてしまう、短くて便利なつぶやきです。

日本人は諦めが早い？

最後に余談ですが、あるフランス人が言っていました。日本語で一番嫌いな言葉が、「仕方ない」だそうです。「仕方ない」と言うことによって、日本人は物事を簡単に諦めてしまいがちではないかと。うーん一理あるかもしれません。

逆にフランスでは、諦めたくない、泣き寝入りしたくない！！そういう人が多いから頻繁にストライキが起こるのでしょうか。それも度が過ぎるといかなものかと思ってしまうのですが（苦笑）。

あとがき

日本人とフランス人を足して2で割った考え方の人間が、最もバランスが取れているのでは？と思う今日このごろです。

執筆 Miwa

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

